

YOKOHAMA S A K A E



令和6年度栄区運営方針 基本目標

未来を育む 暮らしつつげたいまち さかえ

～ 人がつながり 地域がつながる ～

施策

▶ 2～3 ページで各施策の主な事業・取組を紹介しています

- 01 誰もが安心して出産や育児ができるまちづくり
- 02 未来を育むつながり・自然・文化・学びに溢れるまちづくり
- 03 住居・交通・仕事において便利で選ばれるまちづくり
- 04 いつまでも愛着を持って過ごせる魅力的なまちづくり
- 05 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまちづくり

組織運営

- 01 暮らしつつげたい想いに寄り添う区役所づくり
 - ・お客様の気持ちに寄り添う親切、丁寧な対応
 - ・区民の声に応える「現場主義」と「区民目線」の徹底
 - ・区民や各種団体等の皆様との連携、協働による課題解決
 - ・中間支援組織との連携による地域支援機能の充実
- 02 職員の能力・役割発揮の最大化
 - ・DXの推進による業務効率の向上
 - ・職位を問わず若手職員を含めた議論とチャレンジができる職場づくり
 - ・男女共同参画やワークライフバランスの推進による意欲と能力を最大限に発揮できる職場づくり



「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を実現するため、地域の声を丁寧に伺いながら、地域課題の解決に迅速に取り組むとともに、社会情勢などの変化を的確にとらえ、誰もが「つながり」を実感し、住み続けたい魅力ある栄区を目指します。

子育て支援拠点「にこりんく」



区民まつり



いたち川



横浜自然観察の森



区役所での防災訓練

横浜市中期計画 2022-2025

子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ



各施策の主な事業・取組

01 誰もが安心して出産や育児ができるまちづくり

さかえ子育て支援機能強化事業

栄区の子育て情報を集約したウェブページを整備し、子育て世代への情報発信を強化します。

また、「子育て応援サイト・アプリ（仮称）」の導入を踏まえ、区役所窓口での申請手続き等の説明にタブレット端末を導入し、**窓口サービスの充実と効率化**を図ります。

子育て家庭支援事業

栄区で安心して子供を産み、育てていけるよう、妊娠・出産・子育てに関する養育者向けの教室や相談事業、情報発信を行います。

令和6年度は、新たに、**妊娠後期から産後4か月の妊産婦を対象に**、妊産婦交流事業「ハピママサロン」を実施します。

青少年の地域活動拠点における相談支援事業

青少年の地域活動拠点「フレンズ☆SAKAE」において、**青少年問題に精通したスタッフを配置し**、日々の見守りの中で一人ひとりの状況に応じた支援を行います。

タッチーくんと一緒に育つさかえっ子事業

いたち川マスコット「タッチーくん」をデザインした**小児医療証ケース**を配布します。



横浜市は、中学生の小児医療費が無料になりました！*



※令和5年8月から、保険診療分のみ

02 未来を育むつながり・自然・文化・学びに溢れるまちづくり

高齢者のICT利活用支援事業

デジタル社会においても、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、**ICT活用をサポートする人材の養成講座や、大学生等ボランティアが活動するスマホ教室・スマホ相談会**を開催します。

地域の課題解決推進事業

7つの連合自治会町内会において意見交換を実施し、各地区それぞれの課題に応じて**行政と地域、関係団体の協働による解決**を目指します。

自治会町内会活動デジタル化支援事業

自治会町内会の状況に応じた活動支援を行うため、**各種デジタルツールの活用方法を学ぶ研修会**を実施します。

こどもにやさしい待合事業

栄図書館と連携し、**区庁舎の待合フロアに絵本の本棚と子ども用椅子を設置**することで、来庁した親子の待合スペースを新設します。

03 住居・交通・仕事において便利で選ばれるまちづくり

移住促進・空家対策によるまちの活性化推進事業

主要駅の交通広告を活用し**郊外住宅地としての栄区の魅力をPR**するとともに、**空家の未然防止・利活用等**についての相談会を開催し、不動産の円滑な流通促進を図り、流入人口の増加に繋がります。

地域交通環境等の向上・維持管理

電柱広告を活用した**生活道路の車両スピード対策**や、バス事業者への補助による**バス停上屋等の設置**に取り組みます。

地域の安全対策事業

地域と協働した交通安全対策に取り組むとともに、**スクールゾーンにおける路面表示の新設と補修**を行います。

04 | いっまでも愛着を持って過ごせる魅力的なまちづくり

GREEN×EXPO 2027プロモーションによるさかえの魅力向上事業

2027年に開催される国際園芸博覧会を契機として、緑豊かな栄区の魅力を再認識する機会を創出し、脱炭素等環境への意識を高めます。

また、本郷台駅改札口の両側にある植栽帯の再整備やデジタルサイネージの設置など、本郷台駅前においてGREEN×EXPO 2027プロモーションと合わせた環境整備を実施します。

区内施設の花壇整備支援事業

公園・水辺愛護会、ハマロードサポーターに対して「花壇の手入れ講座」を開催します。ボランティアの方が整備した綺麗な花壇により、区民が花と緑に触れる機会を創出し、GREEN×EXPO 2027の機運醸成に取り組みます。

地域の賑わい創出事業

区民・各種団体・地域の皆様が一体となった「栄区民まつり」等各種イベントの開催を通して、区への愛着を高め、賑わいを創出します。

コラム

GREEN×EXPO 2027 (2027年国際園芸博覧会)



- 開始場所：旧上瀬谷通信施設（横浜市瀬谷区・旭区）
- 開催期間：2027年3月19日（金）～9月26日（日）



(公社) 2027年国際園芸博覧会協会より提供

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）は、37年ぶりに国内で開催されるA1クラスの国際園芸博覧会です。圧倒的な花と緑で皆様をお迎えするとともに持続可能な地域・経済の創造や社会課題解決に貢献する新しいグリーン博を目指します。

▶ 令和5年度に実施した栄区における機運醸成の取組例



区民まつり会場装飾



高校生と連携した本郷台駅前装飾

05 | 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまちづくり

地域防災拠点支援事業

区内20か所の地域防災拠点（震災時避難場所）における、災害時の迅速な開設及び円滑な運営を支援するため、「ファーストミッションボックス（開設支援キット）」を配備します。

また、ペット同行避難の受け入れ体制強化のための支援キットを配備します。

福祉避難所開設・運営円滑化事業

区内25か所の福祉避難所における、災害時の迅速な開設及び円滑な運営を支援するため、訓練アドバイザーの派遣、物資配布による各施設での訓練実施を支援します。また、専門家の知見を取り入れた開設運営訓練を実施します。

区本部機能の強化

実践的な本部運営訓練や関係機関との災害対策に関する会議を行い、栄区災害対策本部の災害対応力を強化します。

また、区職員をドローン操縦士として養成し、被害調査等にドローンを活用します。

▶ 地域防災拠点等で実施した訓練の様子（令和5年度）



避難所開設



炊き出し



ドローンによる被害調査



災害用トイレ

栄区に関連する主な横浜市等の事業

ハード整備等に関する事業①～⑨は左記の位置図で示しています



ハード整備等に関する事業

- ① 横浜環状南線・横浜湘南道路の整備促進及び関連街路等の整備 (道路局)
- ② 本郷台周辺の公共施設の再配置検討 (財政局・都市整備局)
- ③ 本郷中学校建替えに向けた設計 (教育委員会事務局)
- ④ 旧庄戸中学校後利用施設へのコミュニティハウス整備 (市民局)
- ⑤ 上郷ネオポリスにおける持続可能なまちづくりの検討 (都市整備局)
- ⑥ 小菅ヶ谷北公園における特色ある公園整備 (みどり環境局)
- ⑦ 栄第二水再生センター第4ポンプ施設整備に向けた設計 (下水道河川局)
- ⑧ 金井第二遊水地の整備 (神奈川県)
- ⑨ 飯島地区における雨水調整池の整備 (下水道河川局)

栄区で実施されるモデル事業

- ① 民生委員・児童委員の負担軽減 (健康福祉局)
民生委員活動のデジタル化に向けた調査・検討を実施
- ② 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 (健康福祉局)
健診、医療、介護データ等を活用し、地域の健康課題を踏まえ、生活習慣病等の重症化予防と生活機能維持の両面から、高齢者一人ひとりの健康課題に着目したフレイル対策を先行実施 (他2区)
- ③ デジタル技術を活用した公園愛護会支援強化 (みどり環境局)
公園愛護会活動の支援のため、市に提出する活動報告等の書類について、スマートフォン等で簡単に作成・提出できる仕組みを先行実施 (他1区)